



(有)林庭園設計事務所
〒193-0823 東京都
八王子市横川町991-6
Tel:042-622-8840

再刊 VOL.3

植えるなら？
今 でしょう！

木へんに春で椿。
俳句でも椿は、春の
季語です。では
何故、夏号で？
と思つことでは
ようね！
開花期が花の少ない
冬から早春にかけて、
でも植えるなら、そ
う！今でしょう……。

良い椿が欲しいとのお客様の強い要
望で、各地を探したところ、幕末の
大茶人で有名な松平春嶽こと不昧公
の島根県の松江に、原種に近いすば
らしい椿を、見つけることが出来ま
した。さすがに大茶人の居る所だけ
あって、良い茶花が有るもので、こ
こに二種ばかり、本誌を借りて紹介
したいと想います。

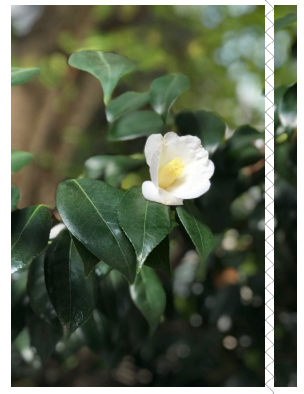


天輪寺月光



村下 (むらげ)

茶花の椿と言えば、直ぐ、「侘助」と
なるところですが、紹介の二種は、
「天輪寺月光」と「村下」と命名さ
れた写真の様な花です。
「天輪寺月光」は、濃紅色の一重咲
で、花期は11月から3月位で、ヤブ
ツバキの変わりもので、雄しべの葯
という部位が白色であるのが特徴で
す。
酒を呑むときの猪口の様なラッパ
咲で、近種の「月光」に似てること
と、発見された所が、松江市の天輪
寺であることから、命名とのこと
です。
もう一種は、「村下」で、第一希望
は「角の光」としていたのですが、
同系統の「村下」となったとの経緯
です。
松江といえば、神話の「ヤマタノ
オロチ」で有名で、その砂鉄を溶か
し作る、タタラ製鉄のあの赤い炎の



白侘助

濃い色の花色からの命名で製鉄技師
の名から「村下」と、したそうです。
皆様もこんな名品をご要望の折りは
是非に！。

花暦

葉っぱの様子が変です。
病気なのでしょうか、木
は枯れないでしょうか？
のご相談が有りました。
調べたら、「虫こぶ」ま
たは「虫瘻」というもの
で、ダニやタマバエの幼
虫などが寄生したもので、
虫が出す刺激に反応し植物の一部、
特に葉が異常成長して出来たもので、
これが原因で枯れたとはあまり聞き
ません。

問い合わせの、お客様のものは、
榎で、寄生したのは、「エノキハトガ
リタマフシ」というもので、葉に、
びっしりと、それこそ尖った「虫こ
ぶ」が付いていました。この「虫瘻
」で良く知られているのが、柘(つ
げ)同様、櫛によく使われる、マン
サク科の「イスノキ」又は地方によ
ると「ヒヨンの木」と呼ばれるもの
で、アブラ



榎の木の虫こぶ

天声樹話

ムシ類の出
す、タンニ
ンによるも
のです。見
た目は悪い
が枯れない。

先日(6月5日)西
放射線通り、スクラ
ンブル交差点の広場
に於て「八王子環境
フェスティバル」が
行われました。弊社
も、その一画にブー
スを持ち、今や各地
域の厄介者と成った
"竹林"を、極上の肥料に産まれ変
えさせた、「竹パウダー」をメイン商
品に参加致しました。この「竹パウ
ダー」は以前にも紹介しましたが、
山梨県のモモ園が、モンパ病により
廃園寸前でこのパウダーのおかげで
三年で復活したとの話や、福島県、
二本松のリンゴ園のリンゴの糖度が
十六度になった等々各地で、特に農
業の方で実績を上げて話題になった
もので、もちろん、庭の植物にも良
好です。
その他寄せ植えなどのワークショ
ップで、盛り上がりました。
紙面を借りてお礼申し上げます。